



帯広西ロータリークラブ

第2433回例会

会報

2023.6.1



■RI第2500地区スローガン■

ともに紡ごう！
ロータリーの未来へ

■クラブ・テーマ■

新たな半世紀に向かって…RESTART

ゲスト紹介



RI第2500地区

第6分区ガバナー補佐

松原 光一様

セクレタリー

石井 浩治様

6月誕生祝

中島 良太 プログラム委員

| | | |
|-------|----|-----------|
| 鈴木 享 | 会員 | 1942.6.22 |
| 横山 明美 | 会員 | 1948.6.21 |
| 田中 耕吾 | 会員 | 1956.6.18 |
| 奥 敏則 | 会員 | 1959.6.23 |
| 郷 誠一 | 会員 | 1969.6.25 |



6月結婚祝

| | | |
|-------|----|-----------|
| 大友 広明 | 会員 | 1979.6. 1 |
| 茨木 雅敏 | 会員 | 1979.6.10 |
| 中川 芳明 | 会員 | 1986.6.28 |
| 田中 耕吾 | 会員 | 1991.6.15 |
| 平田 宗利 | 会員 | 2002.6. 6 |
| 田中 利昭 | 会員 | 2004.6.13 |

乾杯

佐々木 嘉晃 会員

ご指名ですので、6月生まれと結婚の乾杯をさせていただきます。

恒例ですので、6月生まれの方の基本性格を調べさせていただきました。

6月生まれの方は、好奇心旺盛で、柔軟性に富み、社交的な方が多いそうです。仕事で話術に長けて、人と接する仕事で結果を出すことが出来るそうです。仕事に家庭で素晴らしいことと思えます。また、結婚の方では6月の結婚式はジュンブライドで、6月に結婚をすると、一生涯にわたり幸せな結婚生活を送ることができると言われています。



す。日本では6月は梅雨の時期で結婚式に、あまり適していないと思われていましたが、戦後ジュンブライドが広がり6月に挙式を希望するカップルが増えたそうです。ジュンブライドの起源は、諸説あるそうですが、その一つで、ローマ神話の主神ユピテルの妻である女神のユノを由来とする説が有力だそうです。ユノは結婚や出産、育児の象徴とされ、女性や家庭の守護神といわれています。ローマ神話では1月から6月まで、月を守る神がいて、結婚の象徴であるユノが守っていたのが6月だそうです。6月は英語でJuneです。ユノのアルファベットがJunoと書き、ユノが英語のJuneの由来となっているそうです。そこからジュンブライドの起源となっているのではとされています。

6月の生まれの方、結婚の方の健康とお幸せにを祈願し乾杯をしたいと思います。

会長報告

奥 敏則 会長

皆さんこんにちは。会長報告をいたします。

まずは、新しい仲間が増えました。

會田誠（あいたまこと）様入会いただきまして、誠にありがとうございます

た。次年度からの入会をお勧めしたということですが、自ら進んで早く入会したいとお聞きいたしました。1日も早く、慣れ親しんで、クラブに溶け込んでいただければと思います。会員皆さんもどうぞよろしく願いいたします。

さて昨日まで、ロータリー国際大会のため、オーストラリアに行っておりました。帯広西ロータリークラブからは、先週もお話した通り、小谷カバナーノミニー・大友地区幹事ノミニー・菊池俊博会員・長平会員・菊地竜太郎会員・森幹事・私の7名で参加をさせていただきました。大会以外でも、菊地竜太郎会員の家族3名とオーストラリアメルボルンの大学



会長 奥 敏則 副会長 高田 晃一 会場監督理事 長平 圭太 発行：広報委員会 (副)板倉 利幸
幹事 森 房明 副会長 河西 智子 プログラム委員理事 菊池 俊博 委員長 河合 敏 (副)所 輝泉



例会日/木曜日 12時30分～13時30分 例会場/北海道ホテル 帯広市西7条南19丁目1 (TEL 21-0001)
創立/1972年2月24日 事務局/帯広経済センタービル東館3階 TEL 25-7347 (直通) FAX 28-6033

に留学しております菊池俊博会員の子供さんなどとともに合計11名で、メルボルンやシドニーなどで観光や食事やショッピングも楽しんでまいりました。私は、5泊6日の短い世界大会の旅でしたが、まだ、今日例会に出席している3名と大友会員を除いては、シドニーで観光旅行を楽しんでおります。初めての国際大会の参加でしたが、ロータリーバッジを常につけておりましたので、いろいろなところで逢う世界各地のロータリアンからは、「ウェルカム、メルボルン」と声をかけていただいたり、飛行機の中では握手を求められたりというようなことがありました。また、世界大会の会場になったところは、まさに私が33年前に行ったことのあるテニスの全豪オープンセンターコート・ロッドレバメモリアルホール。テニスの試合を見に行った会場が、33年後にロータリーの大会でロータリアンとして参加することになるとうとは感慨もひとしおでした。友愛の家と称する世界大会の会場で、ジェニファージョーンズRI会長が登壇するオープニングも会場いっぱい埋め尽くされたロータリアンの拍手と声援も加わって、大変感動的なものでした。世界大会に参加した日本人数は、かなりの数に上り同時通訳がされていたのですが、Wi-Fiの状態があまり良くなかったので、携帯で見るのが出来なかったのですが、世界で4番目。RI第2500地区からは地区ナイトお会いした方は同伴者も含め57名、第6分区からは、帯広ロータリークラブから小澤会員と飛岡会員、帯広北ロータリークラブからは細川バストゴ夫妻となっていた模様です。

観光なども少ない時間の中で行う予定でしたので、なかなか27日から31日までの大会の方に参加している時間はありませんでしたが、世界大会の様子はこれからじっくりマイロータリーで見たいと思っております。

また、メルボルンの世界大会の旅は、ハプニングの連続でもありました。まず、靴からサングラスまで全身レイビトンに包まれてブリスベンに入国した小谷ガバナーノミニーは、入国審査の際に、別室に呼ばれ、荷物から財布の中身まで調べられて、出てくるのにかなりの時間を要しました。大金を持ち込んでいないかどうか調べられたようです。また、ブリスベンからメルボルンの国内移動で、小谷会員・大友会員・森会員の東京から送った荷物が便を間違えられて届かないということがありました。小谷会員は東京が30度近くと熱かったために、短パン姿で出国しましたが、メルボルンはもう既に秋の時期で、着いた頃は10度くらいと寒く、現地では皆が防寒着を着ているのに、寒いメルボルンの夜を短パンのまま観光し、移動しなければなりません。そのうえ、ひげを蓄えいかつく見える菊池俊博会員が突然殴られそうになったり、5ドルを恵んでくれと老婆が抱き着きそうになったりと。菊池竜太郎会員は、坂の町シドニーを歩いて観光しているうちに、足に水がたまり、観光できなくなり、多分最後の3日間は観光もできずにベッドで横たわっ

ているのではと思っております。

お話は、尽きませんが、時間があれば改めてご報告をしたいと思っております。もうすでに、次年度のシンガポールの世界大会の登録も始まりました。小谷ガバナー年度は、カナダのカルガリーです。もう何人かは、行かれるということですし、皆さんも行かれては如何でしょうか。以上会長報告を終わります。

会務報告

森 房明 幹事

①帯広東RC、移動例会開催のご案内

日時 6月13日(火)午後0時30分
場所 とかち館

②帯広西RC、スポーツ大会・年度末最終夜間例会開催のご案内

◇スポーツ大会

～ゴルフ～

日時 6月29日(木) 集合 午前8時30分
(9:00スタート)

場所 帯広国際CC

～パークゴルフ～

日時 6月29日(木) 集合 午前9時30分
(10:00スタート)

場所 依田公園

俳句村コース・牧水の森コース

◇年度末最終夜間例会

日時 6月29日(木)午後6時30分

場所 北海道ホテル

③例会終了後、定例理事会を開催いたします。

RI2500地区 第6分区ガバナー補佐 松原 宏一様

第4回目、最後のガバナー補佐公式訪問にあたり、3月に開催されたIMにおける、当クラブの全録登録と当日多数参加のお礼と、任期中の協力に対してのお礼と感謝を頂きました。

新入会員紹介

萱場 誠一 会員増強委員長

皆様のご協力により、今年度6人目の新会員を迎えることが出来ました。

會田 誠君紹介

推薦者 小谷 典之 会員

代理 山口 貴可 会員

皆様、こんにちは。

本日は、推薦者の小谷ガバナーノミニーが不在の為、私が代わりに會田会員を紹介させていただきます。

會田会員は二つの大学を卒業後、現在は俱知安に自宅がありますが、縁があり単身で十勝ヘルスケアクリニックの副院長として勤務されております。

人当たりも良く、西ロータリーの一員としてクラブの発展に寄与して頂けると思います。

また、お酒も好きなので銘酒会の一員としても最適ではないかと思えます。

是非、曾田会員を宜しくお願い致します。

新会員 曾田 誠君

皆さん、初めまして。十勝ヘルスケアクリニックの曾田と申します。

仕事をとおして、皆様の健康に寄与出来るよう頑張っ参りますので、宜しくお願い致します。



委員会報告

奥 敏則 会長

当クラブの定款に関する審議資料を、皆様のボックスに入れさせて頂いておりますのでご一読下さい。赤文字が改正したところですよ。

RIからの要求事項と、今まで書かれていなかったところを精査した内容です。定款の変更にあたっては、山本会員には大変お世話になりました。

ニコニコ献金

※時間の都合により、次週に紹介させていただきます。

◆プログラム

伊東 肇 ロータリー財団委員長



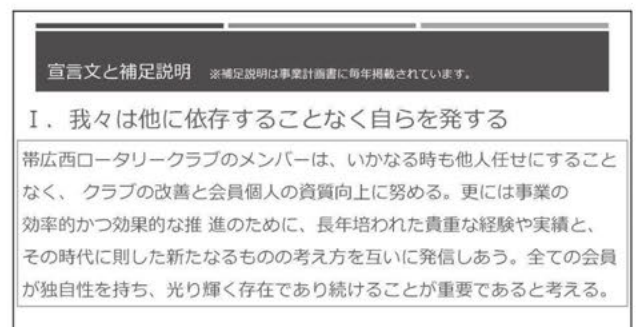
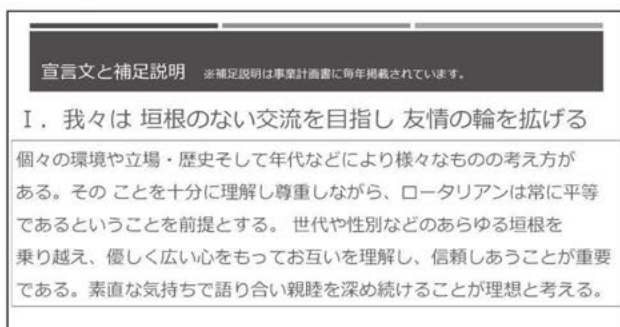
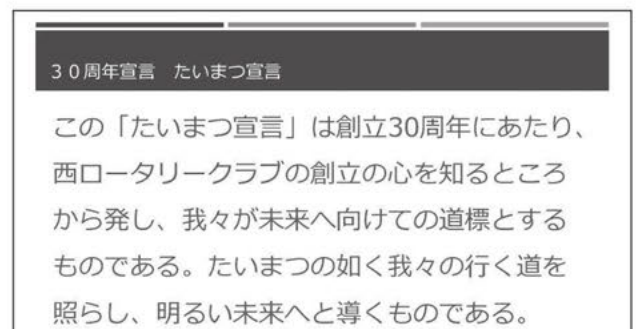
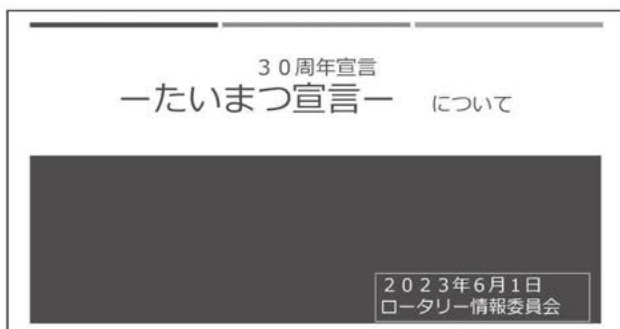
皆さん、こんにちは。本日はロータリー財団委員会 第3回目の担当例会です。宜しくお願い致します。

本日の例会は、“たいまつ宣言”について考える例会とさせていただきます。

30周年の記念事業として作成された“たいまつ宣言”について、第1回目の例会では、策定に携わった越智会員との対談形式でお話をさせていただきました。

“たいまつ宣言”とは、30周年にあたって創立の心を知るところから発して未来に向けての道標とするものです。50周年を迎えた、当クラブの100周年へ向けた取り組みとして”たいまつ宣言“の改訂も視野に入れての例会となればと思っています。当委員会でも何回も協議を重ね、家庭集会で頂いた皆様のご意見も参考にしながら、“新たなたいまつ宣言”の提言書を奥会長に受け取って頂き、今後の検討に入って頂ければ幸いです。

「たいまつ宣言について」



宣言文と補足説明 ※補足説明は事業計画書に毎年掲載されています。

I. 我々は常に改革をもって行動する

創立時の心(精神)を我が西ロータリークラブの存在意義の一端とするならば、現状に甘んじることなく常に改革の心をもって事業を検証し、行動すべきと考える。しかしながら難あるときには、いつ何時であろうとも素直な気持ちで原点に立ち返ることとし、周囲のメンバーはこれを全面的にバックアップする温かい心を持つことが必要であると考えている。

宣言文と補足説明 ※補足説明は事業計画書に毎年掲載されています。

I. 我々は生涯現役であり活動に引退はない

ロータリーに引退はない。例会や事業に参加し、先輩会員は若年会員を育て導き、若年会員は未熟ながらも自らの考えを主張する。互いの意見を交える事により、新たなものが生み出される可能性がある。全ての者が更に高き方向を目指すために、そして真のふれ合いを求め続けるためにも出席を第一義と考える。

家庭集会、委員会での検討「あまりしっくりこない文」

| 順位 | 宣言文 | 比率 |
|----|-------------------------|------|
| 1 | 我々は自己の研鑽の為に真の奉仕を実践する | 4.5% |
| 2 | 我々は常に改革をもって行動する | 2.8% |
| 3 | 我々は他に依存することなく自らを発する | 2.0% |
| 3 | 我々は垣根のない交流を目指し 友情の輪を広げる | 5% |
| 5 | 我々は生涯現役であり活動に引退はない | 5% |

新・たいまつ宣言文案と補足説明 「親睦という土台」

I. 多様な我々は交流を通じロータリアンとしての友情を育み、強固な親睦の土台を構築

多様な考えを持つ我々ロータリアンは、年代、性別、信条に関係なく、お互いを十分に理解し尊重する。優しく広い心をもってお互いを理解し、信頼し、素直な気持ちで語り合うことで、親睦という土台を強いものにした上で活動する。

新・たいまつ宣言文案と補足説明 「奉仕活動」

I. 奉仕の活動を実践し続ける

創立時の心(精神)を忘れず、現状に甘んじることなく常に改革の心をもって行動すべきである。我々は、強固な親睦という土台をもとにお互いに認め合い、奉仕活動に専心する。真の奉仕とは何か、自分自身や地域社会に対して、奉仕の対象を常に考える必要がある。しかしながら難あるときには、いつ何時であろうとも素直な気持ちで原点に立ち返り、存在意義を忘れない。

まとめ

これまで約20年間、月初に唱和し続けてきた「たいまつ宣言」に対し、大きな誇りを持っている会員が非常に多いことが改めてわかった。「変える必要はないのでは」という意見も多く寄せられた。そのような意見も多くあるということ踏まえた上で、当委員会としては次の50年(100年)に向かい進むクラブとして、改めて変えたほうが良い、という結論に至った。これまでの検討内容をまとめ、「新・たいまつ宣言の提言書」を作成した。全会員に了承してもらおう、今後進めていただきたいと考えている。

宣言文と補足説明 ※補足説明は事業計画書に毎年掲載されています。

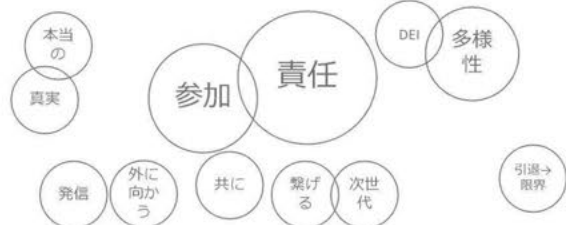
I. 我々は自己の研鑽の為に真の奉仕を実践する

ロータリークラブにおける活動の柱の一つに様々な奉仕活動がある。その奉仕活動を実践していくにあたって重要なことは、その事業が奉仕のための奉仕ではなく、自己の修練であり研鑽の場であると考えている。自分自身を高めていくための手段の一部として奉仕活動があり、それが地域社会のためにもなるのであれば、我々は奉仕活動に対して積極的に取り組むべきだと考える。短絡的(金銭的)な奉仕では自己の修練には成り得ず、ともすると高慢な立場や考え方を生む可能性があることを忘れてはならないと考える。

家庭集会、委員会での検討「一番しっくりくる文」

| 順位 | 宣言文 | 比率 |
|----|--------------------------|------|
| 1 | 我々は生涯現役であり活動に引退はない | 7.8% |
| 2 | 我々は 垣根のない交流を目指し 友情の輪を広げる | 7.0% |
| 3 | 我々は自己の研鑽の為に真の奉仕を実践する | 2.5% |
| 3 | 我々は常に改革をもって行動する | 2.5% |
| 5 | 我々は他に依存することなく自らを発する | 0% |

家庭集会、委員会での検討「今、あってもいい言葉や文章」



新・たいまつ宣言文案と補足説明 「行動指針」

I. 我々は時代の変化に対応し、新たな道を切り開くため、主体的に行動する

急速に変化する時代に、これまでの素晴らしい価値をなくさないためにもあえて変化に対応していかなければ、必要なもの(組織)として生き残ることはできない。そのためには自分が自ら考え責任を持って行動することが重要である。長年培われた貴重な経験や実績と、その時代に則した新たなものの考え方を相互に尊重し、あらゆることに取り組む続ける。

新・たいまつ宣言文案と補足説明 「ロータリアンとして」

I. 生涯現役で仲間とともに活動をまっとうする

例会や事業など活動の機会において常に参加することにより、理解できるものである。年代や性別を問わず、これまでの経緯を尊重しながら、新たな考え方も受け入れていく。安心して自らの考えを主張できる環境を用意することにより、更に高き方向を目指すことができる組織となる。

